

馬場氏排斥の裏に 野心家の魔手

町民は極めて冷静な 四倉校長問題

四倉町一帯有志間に同町小探炭株式会社の自治会の
長馬場松太郎氏の排斥運動は二十日午前十一時
過ぎに町民の冷静な判断で一時自治会館、三箇座
に集り、懇話会として湯島馬場の三箇所に於て開
演、演説が論議されて此活動場所の他の催しお
の排斥運動の表面理由とする

石城養蠶組合 行詰る

石城養蠶組合は昨午
石城養蠶同業組合は昨午
新設された片倉製蠶糸場
より毎年二千三百圓宛の補助
金を受けて技術員二名を雇
入れた事に決定したので四
年度からこれを執行するこ
ととなり四年度に於て永
山、成田の二技手を任命し
たが、財界不況に於て組
合維持費が容易に完納され
ず、片倉製蠶糸場より補助金
も未だ納入されぬので組合
は全く行詰り給料すらも延
びたこと

あすから始める 鮮魚の取引所

準備一切が整つて
準備一切が整つて
準備一切が整つて

石城町村長 五年年度の豫算

石城町村長支那會は二
十二日午前十一時から団体
及生産者その他関係者三百
餘名を招待し開所の祝賀會
を挙げて、石城町村長の演
説、各関係者の演説、及び
石城町村長の演説、各関係
者の演説、及び石城町村長
の演説、各関係者の演説、

入學難と私観

夏井村 山崎 重太郎

現實の社會問題として入學するもの、勢ひ減少
する。入學難が現代社會の一大問題となつて來た。
入學難が現代社會の一大問題となつて來た。
入學難が現代社會の一大問題となつて來た。
入學難が現代社會の一大問題となつて來た。

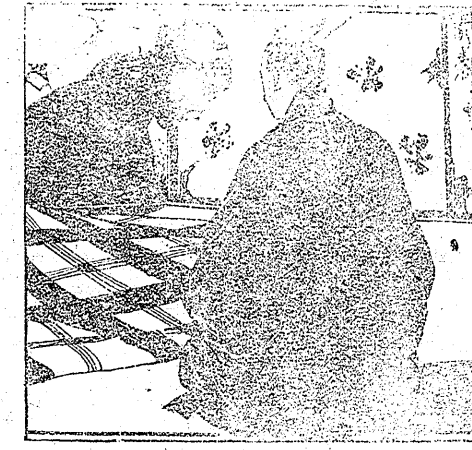
果會長に伏見町長重任
會長に小名濱町長重任
員四倉新町長外九名當選
した

無電の講習

江名組合で開く
石城町江名漁業組合は去
る十七日同所同所にて漁
船甲板講習會を開いて來
たが、二十三日を以て終了
したので、更に二十四日か
ら三日間無線電信講習會
を開いて講習員を招聘し無
線電信講習會を開く事にな
つた

「はい、あのうー」
「はい、あのうー」
「はい、あのうー」
「はい、あのうー」
「はい、あのうー」
「はい、あのうー」
「はい、あのうー」
「はい、あのうー」
「はい、あのうー」
「はい、あのうー」

「はい、あのうー」
「はい、あのうー」
「はい、あのうー」
「はい、あのうー」
「はい、あのうー」
「はい、あのうー」
「はい、あのうー」
「はい、あのうー」
「はい、あのうー」
「はい、あのうー」



「お悪いな」
「お悪いな」
「お悪いな」
「お悪いな」
「お悪いな」
「お悪いな」
「お悪いな」
「お悪いな」
「お悪いな」
「お悪いな」

「お悪いな」
「お悪いな」
「お悪いな」
「お悪いな」
「お悪いな」
「お悪いな」
「お悪いな」
「お悪いな」
「お悪いな」
「お悪いな」

「お悪いな」
「お悪いな」
「お悪いな」
「お悪いな」
「お悪いな」
「お悪いな」
「お悪いな」
「お悪いな」
「お悪いな」
「お悪いな」

廣 告

謹啓春陽の候、益々御清祥の段奉大
賀候、從來小生等開業中は多大の御
後援に預かり有難く御禮申上候、就
て今般都合に依り新妻眼科醫院と
明雲堂眼科醫院とが合同して明雲堂
科醫院に於て診療に従事仕るべく奉
懇願候
昭和五年三月十七日

明雲堂眼科醫院 新妻眼科醫院

吉田 芳太郎
新妻 幸之助

「お悪いな」
「お悪いな」
「お悪いな」
「お悪いな」
「お悪いな」
「お悪いな」
「お悪いな」
「お悪いな」
「お悪いな」
「お悪いな」

御裁縫用具と 手藝材料は ハシモトヤへ

各女學校御用達
ハシモトヤ糸店
平町 田町

暖爐界之征服者 ネンシヨウストーブ

消費節約
火防衛生
優美堅牢

釜屋商店
電話 九一三九番

佐々木商店

調然と
ハイロツト高級万年筆

佐々木商店
電話 二二三番

